

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第105回)

実施日時:2020年8月26日(水)10:45~12:30

参加者:豊田先生、金子先生、三木先生、上村先生

+クラブ員(17)=21名

場所:園芸療法ガーデン

内容:各班の作業(展示ゾーンの花壇管理や創作・メンテ作業)



<3班> 暑い1日でしたが、前回植えたレモンバーム、オレンジバーム、ラベンダーヒソップ、メキシカンスイートハーブ、ステビア等は雑草と共にしっかり成長していました。お水やりありがとうございました。カラブラントは寿命なのか枯れていました。本日の作業は

- ①大きくなった雑草取り
 - ②ミント類やラムズイヤーの剪定
 - ③フェイジョアは三木先生に剪定していただきました。最後に収穫を楽しみ、お持ち帰りです。
- ①ブルーベリーの実
②レモングラス、レモンバーム、レモンバームペナは剪定した葉を乾燥させお茶用にします。
③コモンセージの葉、乾燥させ料理に。
来月は除草と名前プレートのチェックを忘れずにしたいと思います。(Kさん)

<2班> 今回は、他班から見た2班の作業ぶりなどを紹介します。なんとと言っても、展示エリアの中心部、ハンギングフレーム、パーゴラそして噴水池と一番変化に富んだ花壇です。今月の作業は、ユーパトリウム、キキョウ、ポンテデリアや迷い咲きのフジの一房が青紫で咲きそろい、夏の風情がいっぱいの中で、先月来伸びた斑入りタンチクの再切り戻しやフジ、ピンクのネコヤナギやエゴノキなど夏に伸びた枝

の剪定を先生方と一緒に行いました。また、フレーム台の3か所に分けて先月植え付けた多肉植物のバランスを補うため、Oさん持ち寄りの7種類を補植していただきました。切り戻したハツユキカズラ、五色石との対比も美しく、皆さんに大事にしていきたいと思います。来月は、手入れしたグラス類が風にそよぎ、音の花壇の真骨頂の季節を迎えるのが楽しみです。お疲れさまでした。(1班 U)

音の花壇 2班



味覚と香りの花壇 3班



触れる花壇

<1班> 色の花壇では、夏の太陽の光、灌水と肥料などのお陰で、ペンタス、センニチコウ、コリウス、ヒューケラなど彩り豊かに育っています。伸びたバゴバ、ロシアンセージ、センニチコウなどの切り戻し、コノデガシワなどに絡みついたつるをアシナガバチに注意しながら除去、花後に切り戻したユリオブスデージーに新芽がふいているので左右のバランスを考え間引きなどの作業を行いました。また、学校からのアングロニアの苗も複数個所に植え付けました。

触れる花壇では、前面に伸びたメドーセージの引き抜きと切り詰め、枯れたアナベルの枝や花の終わったタカサゴヨリのカット、除草などの作業を行いました。今回、21期修了の新入会の複数の方も参加、ラムズイヤーの柔らかさやニューサイランの冷とした感触も体験し、最後の片付けまで丁寧に作業を行っていただきました。皆さんお疲れさまでした。来月は、伸びたブラシノキの剪定についてやり方を相談できたらと思います。(Aさん)



色の花壇

1班

<4班>創作・メンテ

○4班の作業内容

暑いなか、お疲れさまでした。

今月も上村先生に手伝っていただき、まず前回サンダー掛け及びカットした板材の1回目の塗装を行いました。

つぎに製作予定の踏み台2個のうち、一段の踏み台については組み立てを完了しました。

○9月の予定

次回は二段の踏み台の組み立てを行うとともに、2回目の塗装を予定しています。(Sさん)

概略図 (対象エリア)



今後の予定 毎月 第4水曜日 ただし、12/16*は 第3水曜日

<2020> 9/23 10/28 11/25 12/16*

<2021> 1/27 2/24 3/24

(変更の場合がありますので、案内メールで確認をお願いします。)

午前中の園芸療法ガーデンでの作業のみの段階的開催の例会も、3回目になりました。

新型コロナ感染症と熱中症対応の出で立ちに隣人は誰?の状態ですが、暑さにもかかわらず多くのメンバーが集まり、ミーティングではマスクの着脱など予防策の注意、各花壇では作業のポイントの説明を受けました。

途中小休止を挟み、10年目に入った例会の作業を終え、最後に3班からは家でハーブティとして楽しめるようレモンバームなど生ハーブを、学校からラルドベキアなどの苗の提供があり、希望者が持ち帰りました。

多くの皆さん、猛暑の中、お疲れさまでした。世話人:植田(8/28記)